



境 哲也さん(次女) (134)
優希那(ゆきな)ちゃん
平成23年2月24日生まれ

あしば

発行所
福岡県建設労働組合
大牟田支部
〒836-0044
大牟田市古町3-2
TEL(53)1533 FAX(54)6830
発行・編集者 矢野 誠

第34回 住宅デー

5分会が開催、59人が参加し地域へアピール

仕事おこしへ行動

雨のなか44人が来場

【田隈分会】→
くらし館(久福木店)で開催
組合員と家族15人、住人9人参加
包丁研ぎ17本
住宅相談1件
(床張替え・カーポートについて)



第34回住宅デーを6月12日に大牟田市内9カ所で開催予定でしたが、当日は雨のため松原、甘木、歴木B、田隈分会の4カ所での開催となり、船津分会は19日に延期して開催しました。

勝立、白光、歴木A、橘分会でも準備をすずめていましたが残念ながら開催することができませんでした。



←【松原分会】
組合事務所で開催
組合員と家族12人
住人7人来場
包丁研ぎ20本、
まな板3枚
住宅相談3件(サッシ・床・外壁補修)
健康友の会の健康チェックと同時開催

日頃お世話になってる地域への奉仕と、地元で信頼できる工務店や職人さんがいるということをアピールし、仕事確保につながるため、住宅相談や包丁とまな板削りなどを無料で行いました。

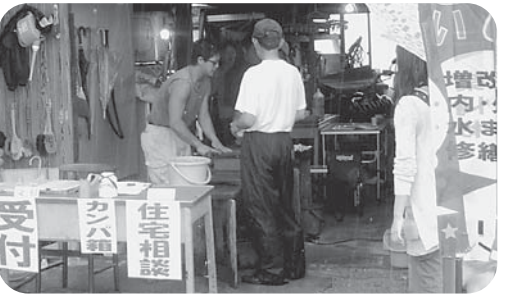
今回は、東日本大震災を受け、チェックシートを用意しての耐震診断。住宅版エコポイント、火災警報器の設置

などの相談についての準備を進めてきました。

【歴木B分会】→
セブンイレブン歴木店で開催
組合員と家族10人、住人8人参加
包丁研ぎ12本、まな板5枚



2万枚。大牟田市の広報や情報誌での告知。有明新聞からは取材があり新聞へも掲載されました。



雨天ということでも来場者は少なめでしたが、チラシを見て近くの職人さんを紹介してほしいと電話での問い合わせも

↑【甘木分会】
(有)大明建設(手鎌バス停)で開催
組合員と家族8人、住人6人参加
包丁研ぎ21本
住宅相談1件(台所の改装)



←【船津分会】
船津公園で19日に延期しての開催
組合員と家族14人、住人14人参加
包丁研ぎ29本、まな板2枚

▼原子力発電所の事故から100日を過ぎても終息の兆しは一向に見えませんが、損傷は政府や東電の発表以上にひどい状況のようです。いったん事故が発生するとこんなにも被害が拡大していくとはおもわなかったし、終息してからも放射能が30年の時間がかかっても半減しかしないなど恐ろしいことを知りました。

▼大量の放射能が大気中や海水に放出され、地表や植物に降り注ぎ、魚介類に汚染される恐怖におののかなくてはなりません。このような恐ろしい原子力発電所が日本中に54基も設置されて、安全地域は北海道の東部だけとなっています。

▼政府も民主も自民も停止炉の再開を願い、安全性を追及すると言及し廃止を目指すとはいいません。同じ推進してきた公明もまた反省はありません。いまこそ化石燃料や原子力から水力や風力、地熱、太陽熱など大気を汚染しない自然エネルギーを中心とした発電が必要

むしころ